

みどりの学び場

気軽に楽しむガーデニング（冬・春花壇のデザイン編） 開催レポート

講義

前半の座学では冬から春にかけての花壇におすすめのお花や合わせ方、デザインの決め方のコツなどを教わりました。
後半は井上先生のデザインをもとに、区役所北館にあるプランター12基に実際に花苗の植え付けを行いました。

おすすめの花



【リナリア】
切り戻しをすることで、
春まで長く花を楽しめる。
花色が豊富。

【ノースポール】
春には植えはじめてから
3～4倍に広がるため、
株間は広めにとる。



【ガーデンシクラメン】
花の少ない時期にも
花を咲かせる。
10月下旬ごろまでに
植えると、より根が
しっかり張る。

ポイント

- 花が咲いている時のイメージを意識する



暖かいイメージ



涼しいイメージ

- 春に大きくなることを考えて株間をとる



11月(植え付け後)



5月(生長後)

実習



先生の指導で丁寧に植え付けをしました。

先生の説明と実習が楽しかったです。花と葉の組み合わせがおしゃれでした。（初参加 50代）

参加者の声

花をポットから花壇に移す時に、根を処分、土を崩すことや、花がらの摘み方など、学びました。自宅でも取り入れます。（初参加 50代）

井上先生がフレンドリーで質問しやすかったです。（2回目 70代）



講師 井上華子先生
（園芸研究家）

イギリスにてNatural Award in Horticulture(Garden Design)を取得。個人庭のガーデンデザイン、管理、育苗、苗販売等のほか、渋谷区内の公園の植栽アドバイザーなどを務める。